

2022年12月29日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

TCFD レポート 2022/2023 の発行について

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:高倉 透、以下「当社」)は、本日、TCFD(※1)レポートを発行しました。

当社は、2018年にTCFD提言に賛同し、気候変動関連の開示に積極的に取り組んできました。3回目となる本レポートでは、Net-Zero Banking Alliance(NZBA※2)や Net Zero Asset Managers initiative(NZAMI※3)の枠組みに即した2030年温室効果ガス排出中間削減目標の他、移行リスクや物理的リスクの分析結果、気候変動リスク管理の高度化等の各種取り組みについて、新たに開示しています。

今後とも、脱炭素化に向けてステークホルダーの皆さまと対話・協働し、エンゲージメントを通じた課題解決に努めることで、サステナブルな社会の実現に貢献していきます。

※1 TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures (気候関連財務情報開示タスクフォース)

※2 NZBA: UNEP FIが設立した投融資ポートフォリオのGHG排出量を2050年までにネットゼロにする目標を掲げる銀行業界のアライアンス

※3 NZAMI: 運用ポートフォリオのGHG排出量について2050年までにネットゼロにする目標を掲げる資産運用会社のイニシアティブ

【TCFD レポート 2022/2023】

https://www.smoth.jp/-/media/th/sustainability/report/2022/tcf_d_all.pdf

以上